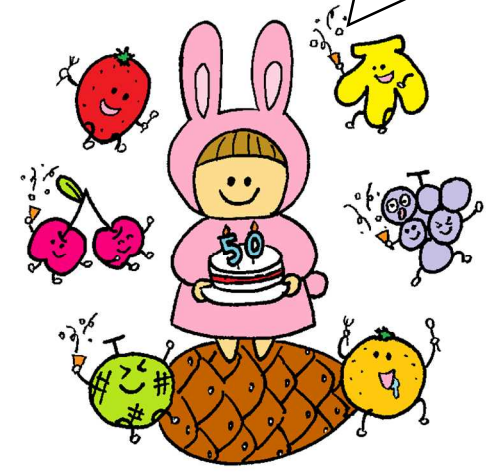


おおつしりつからさきほいくえん 大津市立唐崎保育園

2024年に設立50周年を迎え、地域に支えられ、愛されている保育園です。建物は平屋建てで、どの保育室からも園庭が見え、異年齢の姿もよく見えることから自然と交流が生まれています。

クラス名はいちご・さくらんぼ組、ばなな組、めろん組、みかん組、ぶどう組。事務所はばいナップる組、調理室はすいか組と、すべて果物で統一され親しまれています。



唐崎保育園のキャラクター
『からさきこちゃん』



調理室は子どもたちの目線からでも中が見えるように大きなガラス扉になっています。「きょうのきゅうしょくなにかなあ？」と毎日楽しみに覗く子どもたちです。



広々とした遊戯室で、のびのびと身体を動かして遊ぶことができます。遊戯室の一角には相談コーナーや園文庫の絵本コーナーを設置しています。



唐崎保育園のお隣には唐崎幼稚園があり、保育園と幼稚園の間には“かよう門”があります。火曜日に4.5歳児が同じ年齢同士で交流したり、かよひ合って楽しんだりすることから名付けられた門です。交流の“かようかい”の日には幼稚園のお友だちとの交流を楽しみにしている子どもたちです。



畑では季節ごとに野菜を育てています。水やりや雑草引きなどのお世話を自分たちでしながら育てた野菜を目の前で調理してもらったり、自分たちでクッキングしたりして食育に取り組んでいます。

子どもたちの大好きな園庭には滑り台、ジャングルジム、うんていチェーンジム、ぐらぐら吊り橋、鉄棒の遊具があります。また、大きな砂場の他に、0.1.2歳児クラス向けの小さな砂場もあります。

